

第211回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日時: 2008年4月24日(木) 13時~17時00分

会場: [東京理科大学薬学部校舎](#) 薬学部1442教室(14号館) [アクセス](#)
[千葉県野田市山崎2641、電話:04-7121-1501、交通:東武野田線「運河」駅下車]
薬学部校舎へは、理工学部校舎を通り抜ける必要があります(徒歩7-8分)。
最寄り駅からのアクセスは[Yahoo路線](#)でお調べ下さい。

講演主題: モノスカラムで出来る事 -今そしてこれから-

“モノスカラム”は聞いた事があるけれど使用した事がないという方が多いのではないのでしょうか。本例会では、メーカーサイドから製品の紹介を、ユーザーサイドからモノスカラムを使用した分析例をご講演頂き、その特徴や利点を紹介致します。

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)
(メルク(株))清 晴世
 2. 重合修飾によるシリカモノスカラムの機能化 (13:05~13:45)
(京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科)池上 亨
 3. モノリス型シリカカラム“クロモリス(Chromolith)”で出来る事 (13:45~14:05)
(メルク(株))清 晴世
 4. モノリス型金属酸化物素材の分離カラム/前処理への利用 (14:05~14:25)
(ジーエルサイエンス(株))宮崎 将太
 5. モノスカラムを利用したキラル配位子交換クロマトグラフィーの特長と分離例 (14:25~14:45)
((株)住化分析センター)西岡 亮太
 6. 医薬品中の不純物分析におけるモノスカラムの応用 (15:00~15:20)
(第一三共(株))青木 さや香
 7. 創薬化学研究における分析機能ーモノスカラムの有効利用ー (15:20~15:50)
(帝人ファーマ(株))竹内 隆博
 8. モノスカラムを用いた脂溶性代謝物の分析 (15:50~16:30)
(大阪大学大学院薬学研究科)馬場 健史
 9. 総括:モノスカラムの可能性 (16:30~17:00)
(東京理科大学薬学部)中村 洋
-

参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、協賛学会会員(日本分析化学会含む):3,000円、その他:
4,000円、学生:500円(当日受付にてお支払い下さい)。

カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

技術・情報交流会

講演終了後、講師を囲んで技術・情報交流会を開催します。会費1,000円。

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご
使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバー
した場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号

(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572、E-mail:hm_tanaka@jsac.or.jp]